

# 日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・ グローバルCBファンド (為替ヘッジなし)

## 【運用報告書(全体版)】

(2019年10月29日から2020年10月26日まで)

第 **5** 期  
決算日 2020年10月26日

### 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主として、世界の企業が発行する転換社債等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2015年10月30日から2025年10月27日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として、世界の企業が発行する転換社債等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 グローバルCBファンド(円ヘッジなしクラス) 世界の企業が発行する転換社債等 マネー・マーケット・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■主として、世界の企業が発行する転換社債(以下、「CB」ということがあります。)等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ■投資対象とする外国投資信託証券の実質的な運用は、CBの運用に強みを持つエドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント(フランス)が行います。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■年1回(原則として毎年10月26日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買取(評価益を含みます。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

 三井住友DSアセットマネジメント  
〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

# 日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド（為替ヘッジなし）

## ■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) トムソン・ロイター・ グローバル・ フォーカスCBインデックス (円ベース)		債券組入率 比	投資信託証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 分配金	騰落率 中	(円ベース)	騰落率 中			
(設定日) 2015年10月30日	円 10,000	円 —	% —	100.00	% —	% —	% —	百万円 18,653
1期(2016年10月26日)	8,524	0	△14.8	86.74	△13.3	0.0	98.0	13,267
2期(2017年10月26日)	9,989	300	20.7	101.51	17.0	0.0	97.7	5,031
3期(2018年10月26日)	9,263	0	△7.3	96.53	△4.9	0.0	98.0	2,720
4期(2019年10月28日)	9,157	0	△1.1	99.37	2.9	0.0	97.6	1,967
5期(2020年10月26日)	9,986	280	12.1	115.25	16.0	0.0	96.0	1,420

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※トムソン・ロイター・グローバル・フォーカスCBインデックス（円ベース）は、前日の指数を用いて、設定時を100として2020年10月26日現在知りえた情報にもとづき指数化した当社計算値です。

※トムソン・ロイター・グローバル・フォーカスCBインデックス（円ベース）の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) トムソン・ロイター・グローバル・ フォーカスCBインデックス (円ベース)		債券組入率 比	投資信託証券 組入比率
	騰落率	騰落率	(円ベース)	騰落率		
(期首) 2019年10月28日	円	%		%	%	%
10月28日	9,157	—	99.37	—	0.0	97.6
10月末	9,197	0.4	99.96	0.6	0.0	96.7
11月末	9,373	2.4	101.76	2.4	0.0	98.0
12月末	9,541	4.2	104.47	5.1	0.0	95.7
2020年1月末	9,522	4.0	105.51	6.2	0.0	98.5
2月末	9,488	3.6	105.19	5.9	0.0	98.6
3月末	8,557	△6.6	93.56	△5.8	0.0	97.6
4月末	8,877	△3.1	98.14	△1.2	0.0	97.1
5月末	9,304	1.6	103.58	4.2	0.0	97.4
6月末	9,621	5.1	107.31	8.0	0.0	96.0
7月末	9,934	8.5	110.06	10.8	0.0	98.2
8月末	10,251	11.9	113.61	14.3	0.0	97.8
9月末	10,088	10.2	112.41	13.1	0.0	98.7
(期末) 2020年10月26日	10,266	12.1	115.25	16.0	0.0	96.0

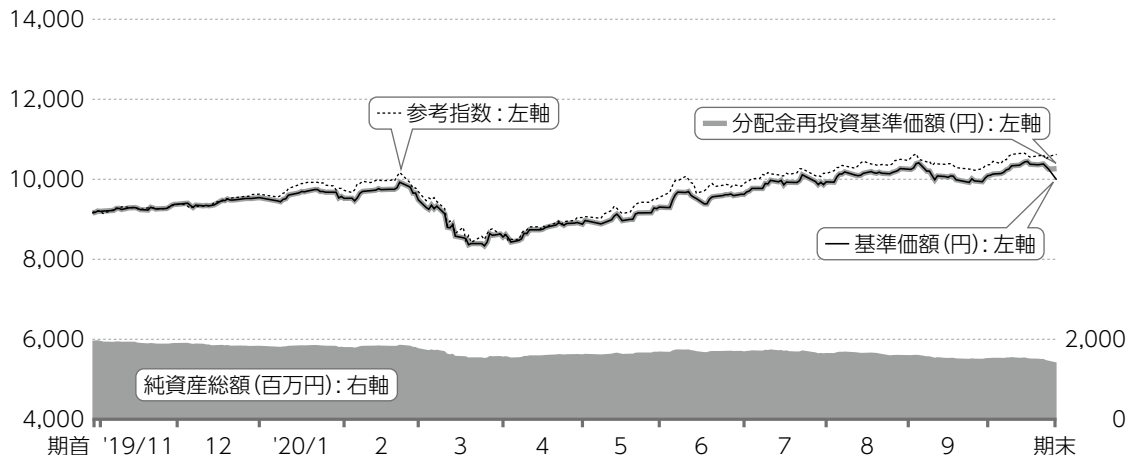
※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2019年10月29日から2020年10月26日まで）

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	9,157円
期末	10,266円 (分配金280円(税引前)込み)
騰落率	+12.1% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、トムソン・ロイター・グローバル・フォーカスCBインデックス(円ベース)です。

※トムソン・ロイター・グローバル・フォーカスCBインデックス(円ベース)の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

**基準価額の主な変動要因（2019年10月29日から2020年10月26日まで）**

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として世界の企業が発行するC B（転換社債）に投資しました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

**上昇要因**

- 期初から2020年2月中旬にかけて、米中の緊張緩和期待などを背景に主要株式市場が堅調に推移し、C B市場も上昇したこと
- 3月下旬から期末にかけて、世界の経済活動の再開期待や主要国政府や中央銀行による潤沢な流動性の供給や緊急経済支援策などを受けて主要株式市場が大きく反発し、C B市場も上昇したこと
- 5月から8月にかけて、欧州の景気回復期待などでユーロが円に対して上昇したこと

**下落要因**

- 2020年2月下旬から3月中旬にかけて、新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）から主要株式市場の急落を受けてC B市場も大幅下落したこと
- 期を通じてみれば、米大統領選を巡る不透明感や米国の感染再拡大などを受け、米ドルが円に対して下落したこと

**組入れファンドの状況**

組入れファンド	投資資産	期末組入比率
グローバルC Bファンド（円ヘッジなしクラス）	C B等	96.0%
マネー・マーケット・マザーファンド	短期金融資産	0.0%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について（2019年10月29日から2020年10月26日まで）

C B市場は期を通じてみれば上昇しました。また、為替は期を通じてみれば、米ドル安・円高、ユーロ高・円安となりました。

## C B市場

期初から2020年2月中旬にかけては上昇しました。12月に米中貿易交渉で第一段階の合意に達したことなどで米中の緊張緩和への期待が高まったことで主要株式市場が上昇し、それを受けてC B市場も上昇しました。しかし、2月下旬から3月中旬にかけて、新型コロナウイルスのパンデミックから主要株式市場が急落し、C B市場も大幅下落となりました。世界経済の急激な落ち込みが避けられないとの見通しなどで投資家のリスク回避姿勢が一気に強まったことなどが背景です。3月下旬から期末にかけては、主要株式市場やC B市場は反発しました。主要国政府や中央銀行が協調して潤沢な流動性の供給や大型の緊急経済支援策を相次いで発表したことで、企業の資金繰りへの不安が後退し、経済活動再開への期待も高まりました。期を通してみれば上昇しました。

当期の動きをトムソン・ロイター・グローバル・フォーカス・ヘッジドC Bインデックス(米ドルベース)で見ると、期首に比べて18.6%上昇しました。

## 為替市場

期を通じてみれば、米ドル安・円高、ユーロ高・円安となりました。米ドルは、期初から2月中旬にかけて、米ドル高・円安傾向となりました。米中両国が貿易交渉で第一段階の合意に達したことなどを好感して、リスク回避通貨とみられている円が売られやすい展開でした。しかし、2月下旬から期末にかけては、米ドル安・円高傾向となりました。新型コロナウイルスのパンデミックへの強い警戒感や金融市場のパニック的な動きから、3月には為替市場が乱高下する展開となりましたが、4月以降は世界経済の失速懸念や投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、F R B(米連邦準備制度理事会)による機動的で巨額の流動性の供給などから、円が買われやすい展開となりました。ユーロは期初から5月上旬にかけては、新型コロナウイルス問題などからユーロ安・円高傾向でしたが、5月中旬から8月にかけては、E C B(欧州中央銀行)による大型の緊急経済支援策や大型の欧州復興基金創設への期待(基金は7月下旬に設立が合意されました)、欧州の経済活動の再

開期待などから、ユーロ高・円安となりました。9月から期末にかけては、欧州で新型コロナウイルスの感染が再拡大したことで、再びユーロ安・円高となりました。期を通してみればユーロ高・円安となりました。当期の米ドル・円は、期首の108円80

銭から期末104円70銭へと4円10銭の米ドル安・円高となりました。また、ユーロ・円は、期首の120円55銭から期末124円02銭へと3円47銭のユーロ高・円安となりました。

## ポートフォリオについて（2019年10月29日から2020年10月26日まで）

### 当ファンド

「グローバルCBファンド(円ヘッジなしクラス)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」に投資し、期を通じて「グローバルCBファンド(円ヘッジなしクラス)」を高位に組み入れました。

### グローバルCBファンド(円ヘッジなしクラス)

#### ●CB市場

株式的価値と債券的価値とのバランスの取れたCBを嗜好する観点と、企業の資金調達意欲が強まり新発債の発行も非常に多かったこともあり、新規発行銘柄を積極的に組み入れました。また、市場の乱高下を慎重に見極めつつ、価格下落リスクや金利変動リスクの抑制にも努めました。当期は比較的、市場が乱高下しやすい展開だったことから、下げ局面ではポートフォリオ全体のバランスを重視すると共に、外出禁止措置などでも業績への悪影響が限定的と期

待される銘柄の組入れなどを増やしました。一方、上昇局面ではデルタ(株価変動に対するCB価格変化の割合、価格変化の感応度)が高く株価との価格連動性が高まった保有銘柄の売却(一部売却を含む)を慎重に行いました。期末時点のセクター構成比では、情報技術や素材、医薬品・バイオテクノロジーなどを多く組み入れています。

#### ●為替市場

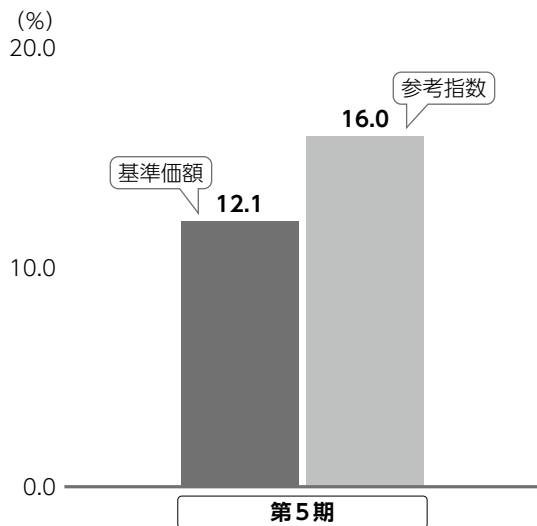
期を通してみれば、米ドル安・円高、ユーロ高・円安となったことから、為替変動の影響はまちまちでした。主に新型コロナウイルスのパンデミックと、欧米を中心とした秋以降の感染の再拡大などで世界の景気減速の長期化や深刻化が懸念されたことは、投資家のリスク回避姿勢の高まりを通じて安全通貨とみなされている円が買われやすい要因となりました。一方で、米国や欧州における巨額の緊急経済支援策や復興基金の創設などは円安要因でした。

## マネー・マーケット・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、流動性の確保を目指した運用を行いました。

### ベンチマークとの差異について（2019年10月29日から2020年10月26日まで）

#### 基準価額と参考指数の対比（騰落率）



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてトムソン・ロイター・グローバル・フォーカスCBインデックス(円ベース)を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

分配金について（2019年10月29日から2020年10月26日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第5期
当期分配金	280
（対基準価額比率）	（2.727%）
当期の収益	267
当期の収益以外	12
翌期繰越分配対象額	8

当期の1万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、280円といたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、「グローバルC Bファンド（円ヘッジなしクラス）」を高位に組み入れて運用を行います。

### グローバルC Bファンド（円ヘッジなしクラス）

#### ●C B市場

当ファンドでは、引き続きファンダメンタルズ（基礎的条件）が健全で、業績成長による値上がりが見込める一方で、財務面や信用面から下値に対して抵抗力のある魅力的な銘柄を、新規および既存いずれのC Bからも注目していきます。新型コロナウイルス

ルスの世界的な感染拡大により、株式やC B市場は値動きの荒い展開が続いています。我々は引き続き警戒を強めた対応を維持していますが、冷静に状況を把握して見守るとともに、十分に分散されたポートフォリオを維持することが非常に重要と考えています。当面は非常に不透明な環境の中で一時的に値動きの荒い展開となることも予想されますが、短期的な動きだけに捉われず中期的に安定した収益の獲得を目指しつつ、十分に分散されたポートフォリオを維持します。ポートフォリオの現状のデルタは、株価の動きにもある程度追随しやすい形となっています。従って、株式市場に対するある程度の価格連動性と、社債の性格とし



ての株価下落への抵抗力については、概ねバランスが取れている状態のポートフォリオとなっています。今後も世界の経済活動の再開状況に加えて、米大統領選、中東情勢や香港問題、主要株式市場の動向などを引き続き注視していきます。

## マネー・マーケット・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、流動性の確保を目指した運用を行います。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。

## ■ 1万口当たりの費用明細（2019年10月29日から2020年10月26日まで）

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	104円 ( 28) ( 73) ( 3)	1.094% (0.295) (0.766) (0.033)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 投信会社：ファンド運用の指図等の対価 販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	1 ( 1) ( 0)	0.006 (0.005) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	105	1.100	

期中の平均基準価額は9,479円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

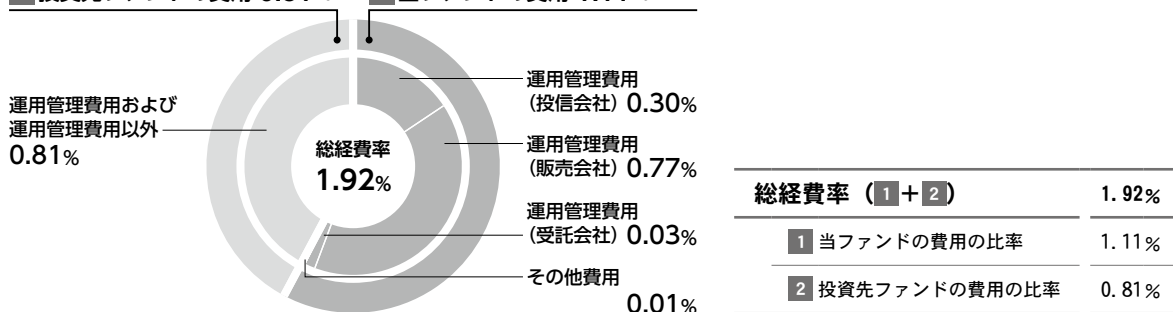
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託の費用は後掲の「損益及び純資産変動計算書」をご覧ください。

## 参考情報 総経費率（年率換算）

2 投資先ファンドの費用 0.81%      1 当ファンドの費用 1.11%



※1の各費用は、後掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※2の投資先ファンド（当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く））の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率（年率）は1.92%です。

## ■ 当期中の売買及び取引の状況（2019年10月29日から2020年10月26日まで）

### 投資信託証券

		買		付		売		付	
		口	数	買	付 額	口	数	売	付 額
国内	グローバルC Bファンド（円ヘッジなしクラス）		口		千円		口		千円
		2,948		30,000		76,197		801,000	
合 計		2,948		30,000		76,197		801,000	

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2019年10月29日から2020年10月26日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2019年10月29日から2020年10月26日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細（2020年10月26日現在）

### (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期首（前期末）		期		末	
	口	数	口	数	評 価 額	組 入 比 率
グローバルC Bファンド（円ヘッジなしクラス）		口		口	千円	%
	195,080		121,831		1,363,786	96.0
合 計	195,080		121,831		1,363,786	96.0

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

### (2) 親投資信託残高

種 類	期 首（前期末）		期		末	
	口	数	口	数	評 価 額	
マネー・マーケット・マザーファンド		千口		千口		千円
		419		419		419

※マネー・マーケット・マザーファンドの期末の受益権総口数は77,141千口です。

※単位未満は切捨て。

## ■ 投資信託財産の構成

（2020年10月26日現在）

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	1,363,786	90.9
マネー・マーケット・マザーファンド	419	0.0
コール・ローン等、その他	136,761	9.1
投 資 信 託 財 産 総 額	1,500,966	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2020年10月26日現在）

項 目	期 末
(A) 資 産	1,500,966,314円
コール・ローン等	106,760,852
投資信託受益証券(評価額)	1,363,786,187
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	419,275
未 収 入	30,000,000
(B) 負 債	80,365,040
未 払 収 益 分 配 金	39,830,890
未 払 解 約 金	31,584,773
未 払 信 託 報 酬	8,904,377
未 払 利 息	277
そ の 他 未 払 費 用	44,723
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,420,601,274
元 本	1,422,531,794
次 期 繰 越 損 益 金	△ 1,930,520
(D) 受 益 権 総 口 数	1,422,531,794口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C / D)	9,986円

※当期における期首元本額2,148,773,387円、期中追加設定元本額690,617円、期中一部解約元本額726,932,210円です。

※上記表中の次期繰越損益金マイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 ち 分 配 金 ( 税 引 前 )	当 期
	280円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

## ■ 損益の状況

（自2019年10月29日 至2020年10月26日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 24,797円
支 払 利 息	△ 24,797
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	176,512,423
売 買 損 益	217,499,053
売 買 損 益	△ 40,986,630
(C) 信 託 報 酬	△ 18,823,297
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	157,664,329
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 116,612,075
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 3,151,884
( 配 当 等 相 当 額 )	( 25,036 )
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 3,176,920)
(G) 計 (D + E + F)	37,900,370
(H) 収 益 分 配 金	△ 39,830,890
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 1,930,520
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 3,151,884
( 配 当 等 相 当 額 )	( 25,036 )
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 3,176,920)
分 配 準 備 積 立 金	1,243,291
繰 越 損 益 金	△ 21,927

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（38,006,006円）、信託約款に規定される収益調整金（25,036円）および分配準備積立金（3,068,175円）より分配可能額は41,099,217円（1万口当たり288円）となり、うち39,830,890円（1万口当たり280円（税引前））を分配金額としております。

## ■ 組入れ投資信託証券の内容

### 投資信託証券の概要

ファンド名	グローバルCBファンド（円ヘッジなしクラス）
形態	ケイマン籍外国投資信託（円建て）
主要投資対象	世界の企業が発行する転換社債
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として、世界の企業が発行する転換社債等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。</li> <li>・原則として対円での為替ヘッジを行いません。</li> </ul>
ベンチマーク （参考指数）	トムソン・ロイター・グローバル・フォーカスCBインデックス（円ベース）
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一発行体の発行する転換社債等への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。</li> <li>・非流動性資産への投資は、純資産総額の15%以下とします。</li> </ul>
決算日	年1回決算（原則として、毎年2月末日）
分配方針	毎年10月15日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行う方針。ただし、分配を行わないことがあります。
運用報酬等	<p>純資産総額に対して年0.6425%程度*</p> <p>*年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。</p>
管理および その他の費用	<p>ファンドの設立費用、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。</p> <p>その他の費用・手数料については、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	一部解約時に0.3%
投資顧問会社	エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス）
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「グローバルCBファンド（円ヘッジなしクラス）」をシェアクラスとして含む「グローバルCBファンド」の情報を委託会社において抜粋・要約して翻訳したものを記載しています。

■ 損益及び純資産変動計算書（2019年3月1日から2020年2月29日まで）

（表示通貨：日本円）

収益	
利息（債券）	11,481,817
銀行利息	1,139,891
その他収益	3,536,078
収益合計	<u>16,157,786</u>
費用	
投資運用報酬	18,816,131
管理事務代行報酬	2,347,867
印刷および広告費	1,739,993
専門家費用	1,639,088
受託会社報酬	1,633,077
保管報酬	1,503,827
管理報酬	1,128,683
弁護士費用	718,352
取引費用	591,287
保護預り手数料	315,163
登録手数料	232,271
その他費用	1,649,027
費用合計	<u>32,314,766</u>
投資純損失	<u>(16,156,980)</u>
実現純損失：	
外為取引	(1,647,474)
先物取引	(8,946,231)
投資有価証券	(16,597,532)
オプション取引	(30,551,429)
為替先渡契約	(42,715,947)
投資純損失および実現純損失（当期）	<u>(116,615,593)</u>
未実現損益の純変動：	
投資有価証券	87,150,141
為替先渡契約	40,814,511
オプション取引	34,683,460
先物取引	(680,403)
運用の結果による純資産の純増加	<u>45,352,116</u>
資本の変動	
受益証券追加信託	85,000,000
受益証券買取	(1,177,536,078)
資本の純変動	<u>(1,092,536,078)</u>
期首純資産額	<u>4,345,210,938</u>
期末純資産額	<u>3,298,026,976</u>

■ 投資明細表 (2020年2月29日現在)

数量	銘柄	通貨	取得原価 (日本円)	時価 (日本円)	比率* (%)
公認の証券取引所あるいは他の規制市場で取引される譲渡可能な有価証券 債券					
200,000	AIRBUS GROUP SE 0 CV 14JUN21 AMFP	ユーロ	31,614,589	24,365,155	0.74
419,000	AKAMAI TECHNOLOGI 0.125 CV 01MAY25	米ドル	46,433,739	51,594,614	1.56
94,000	AKAMAI TECHNOLOGI CV 0.375 01SEP27	米ドル	10,005,828	10,392,895	0.32
20,000,000	ANA HOLDINGS 0 CV 16SEP22 SER9202	日本円	20,886,000	19,811,000	0.60
20,000,000	ANA HOLDINGS 0 CV 19SEP24 SER9202	日本円	21,383,334	19,768,200	0.60
300,000	ANLLIAN CAPITAL LTD 0.00 CV 05FEB25	ユーロ	36,859,071	34,877,839	1.06
60,000	ATLASSIAN INC 0.625 CV 1MAY23	米ドル	7,976,942	11,860,923	0.36
300,000	ATOS SE 0.00 CV 06NOV24	ユーロ	42,331,361	44,901,882	1.36
160,000	BARCLAYS BANK PLC 0 18FEB25 FOTR	米ドル	18,321,455	17,366,965	0.53
550,000	BIOMARIN PHARMA 1.5 CV 15OCT20	米ドル	74,300,479	64,694,029	1.96
218,000	BOOKING HOLDINGS INC 0.9 CV 15SEP21	米ドル	27,663,801	25,285,098	0.77
500,000	BRITISH LD 2015 0 CV 09JUN20 BLND	英ポンド	96,713,244	69,704,755	2.11
200,000	CELLNEX TELECOM 0.5 CV 05JUL28 CLNX	ユーロ	30,390,261	29,406,015	0.89
200,000	CELLNEX TELECOM 1.5 CV 16JAN26 CLNX	ユーロ	26,890,364	35,603,786	1.08
2,000,000	CHINA EDUCATION 2 CV 28MAR24	香港ドル	29,230,414	29,366,027	0.89
250,000	CHINA RAILWAY CONSTR 0 CV 29JAN21	米ドル	30,572,170	28,460,632	0.86
70,000	CONMED CORP 2.625 CV 01FEB24	米ドル	9,975,509	9,583,464	0.29
491,000	CTRIIP.COM INTL LTD 1.0 CV 01JUL20	米ドル	53,875,939	52,782,625	1.60
330,000	CYBERARK SOFT LTD 0.00 CV 15NOV24	米ドル	37,223,263	35,749,793	1.08
200,000	DELIVERY HERO AG CV 0.25 23JAN24	ユーロ	25,764,448	23,668,227	0.72
200,000	DEUTSCHE WHN CV 0.325 26JUL24 DWNI	ユーロ	27,673,557	25,351,312	0.77
104,000	DEXCOM INC 0.75 CV 01DEC23	米ドル	12,025,530	20,418,447	0.62
192,000	DOCUSIGN INC CV 0.50 15SEP23	米ドル	23,260,789	27,763,358	0.84
3,298	EDENRED 0.00 CV 06SEP24 SER EDEN	ユーロ	26,028,988	27,239,954	0.83
58,000	ETSY INC 0 CV 01MAR23	米ドル	10,975,668	10,733,007	0.33
270,000	EURONET WORLDW CV 0.75 15MAR49 144A	米ドル	34,094,638	31,982,181	0.97
392,000	EXACT SCIENCES COR 0.375 CV 15MAR27	米ドル	46,508,768	44,185,781	1.34
337,000	FORTIVE CORPORAT 0.875 CV 15FEB22	米ドル	38,021,563	36,519,109	1.11
2,000,000	HARVEST INTERNATL 0.00 CV 21NOV22	香港ドル	29,964,053	28,832,865	0.87
200,000	HON HAI PRECISION 0.00 CV 06NOV22	米ドル	22,961,651	21,670,670	0.66
266,000	IAC FINANCECO 0.875 CV 15JUN26	米ドル	30,272,513	29,633,427	0.90
250,000	IAC FINANCECO 3 INC CV 2.00 15JAN30	米ドル	29,747,040	28,610,875	0.87

日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド (為替ヘッジなし)

数量	銘柄	通貨	取得原価 (日本円)	時価 (日本円)	比率* (%)
200,000	IBERDROLA INTL B.V 0 CV 11NOV22 IBE	ユーロ	27,355,949	30,133,641	0.91
254,000	ILLUMINA INC 0.5 CV 15JUN21	米ドル	38,278,592	32,171,830	0.98
200,000	INSULET CORP 0.375 CV 01SEP26	米ドル	26,077,574	23,931,980	0.73
200,000	INTEGRA LIFESCIENCES 0.5 CV 15AUG25	米ドル	22,163,879	21,269,225	0.64
100,000	IQIYI INC 3.75 CV 01DEC23	米ドル	12,623,734	13,234,988	0.40
1,110,000	JAZZ INVEST CV 1.875 15AUG21	米ドル	136,329,574	119,950,143	3.64
400,000	JP MORGAN CHASE BANK CV 0 07AUG22	米ドル	45,253,928	47,606,184	1.44
500,000	JP MORGAN CHASE BANK CV 0 30DEC20	米ドル	56,167,513	60,520,582	1.84
182,000	JP MORGAN CHASE FIN CV 0.25 01MAY23	米ドル	19,884,415	20,604,623	0.62
10,000,000	KANSAI PAINT 0 CV 17JUN22	日本円	10,713,000	10,277,200	0.31
100,000	LEG IMMOBILIEN CV 0.875 01SEP25 LEG	ユーロ	13,940,614	14,184,388	0.43
200,000	LENOVO GROUP 3.375 CV 24JAN24	米ドル	24,568,413	22,822,191	0.69
800,000	LG CHEM LTD 0 CV 16APR21 SER USD	米ドル	85,516,056	87,293,871	2.65
341,000	LIVE NATION ENTERT 2.5 CV 15MAR23	米ドル	37,031,976	40,956,336	1.24
200,000	LIVE NATION ENTERT 2.0 CV 15FEB25	米ドル	21,862,751	20,966,456	0.64
145,000	LUMENTUM HDG INC 0.5 CV 15DEC26 QIB	米ドル	17,526,871	16,692,164	0.51
668,000	MICROCHIP TECHNO 1.625 CV 15FEB27	米ドル	77,368,675	91,517,514	2.77
10,000,000	MINEBEA MITSUMI INC 0 CV 03AUG22	日本円	11,102,000	11,393,700	0.35
40,000,000	MITSUBISHI CHEMICAL 0 CV 29MAR24	日本円	41,262,223	40,158,000	1.22
30,000,000	MITSUBISHI CHEMICAL 0 CV 30MAR22	日本円	30,853,334	29,930,400	0.91
10,000	MONGODB INC 0.25 CV 15JAN26	米ドル	1,095,800	1,144,811	0.02
20,000,000	NAGOYA RAILROAD 0 CV 11DEC24	日本円	23,425,000	21,750,000	0.66
103,000	NEW RELIC INC 0.50 CV 01MAY23	米ドル	13,000,133	10,553,706	0.32
895,000	NUANCE COMMUNICATIONS 1 CV 15DEC35	米ドル	110,871,158	106,870,934	3.24
122,000	NUTANIX INC 0 CV 15JAN23	米ドル	16,359,966	12,372,033	0.38
160,000	NUVASIVE INC 0.375 CV 15MAR25	米ドル	17,343,096	17,251,683	0.52
157,000	NUVASIVE INC 2.25 CV 15MAR21	米ドル	22,209,720	20,308,192	0.62
233,000	OKTA INC CV 0.125 01SEP25	米ドル	24,563,816	25,441,558	0.77
779	ORPEA 0.375 CV 17MAY27	ユーロ	15,776,418	15,322,558	0.46
706,000	PALO ALTO NETWORKS 0.75 CV 01JUL23	米ドル	78,686,727	78,684,885	2.39
147,000	PINDUODUO INC 0.00 CV 01OCT24 144A	米ドル	17,217,002	17,730,747	0.54
448,000	PROOFPOINT INC 0.25 CV 15AUG24	米ドル	51,322,779	49,301,323	1.49
148,000	PURE STORAGE 0.125 CV 15APR23	米ドル	15,735,566	15,622,457	0.47
200,000	QIAGEN NV 0.50 CV 13SEP23	米ドル	21,865,812	24,188,019	0.73
200,000	QIAGEN NV 1 CV 13NOV24	米ドル	22,652,991	23,404,255	0.71
100,000	RAG-STIFTUNG 0 CV 02OCT24 EVK	ユーロ	13,357,771	11,966,496	0.36



## 日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド（為替ヘッジなし）

数量	銘柄	通貨	取得原価 (日本円)	時価 (日本円)	比率* (%)
20,000,000	RHOM COMPANY LTD 0 CV 05DEC24	日本円	21,250,000	20,522,000	0.62
1,178	SAFRAN SA 0 CV 21JUN23 SER SAF	ユーロ	21,054,851	22,199,136	0.67
40,000,000	SBI HOLDINGS INC 0 CV 13SEP23	日本円	43,538,000	40,569,600	1.23
250,000	SEA LTD CV 1.00 01DEC24 144A	米ドル	27,546,573	31,625,521	0.96
500,000	SIKA AG 0.15 CV 05JUN25	スイスフラン	59,063,059	64,388,100	1.95
2,000,000	SMART INSIGHT INTL 4.5 CV 05DEC23	香港ドル	35,740,296	32,566,116	0.99
200,000	SNAM SPA 0.00 CV 20MAR22	ユーロ	25,698,018	25,867,653	0.78
100,000	SNAP INC 0.75 CV 01AUG26	米ドル	12,180,323	11,084,961	0.34
613,000	SPLUNK INC 0.50 CV 15SEP23	米ドル	72,497,929	79,115,959	2.40
52,000	SPLUNK INC 1.125 CV 15SEP25	米ドル	6,227,079	6,903,950	0.21
196,000	SQUARE INC 0.5 CV 15MAY23	米ドル	26,347,460	26,787,691	0.81
400,000	STMICROELECTRONIC 0.25 CV 03JUL24 B	米ドル	67,049,003	61,116,230	1.85
250,000	STRATEG INTL GP 0.00 CV 21JUL22	ユーロ	35,868,914	32,092,344	0.97
394,000	SUPERNUS PHARM CV 0.625 01APR23	米ドル	43,208,376	38,876,569	1.18
200,000	SYMRISE AG 0.2375 20JUN24 SY1G	ユーロ	28,142,146	28,400,673	0.86
300,000	TAIWAN CEMENT CORP 0.00 CV 10DEC23	米ドル	34,348,637	40,130,103	1.22
20,000,000	TEIJIN LTD 0 CV 10DEC21	日本円	22,980,500	21,167,800	0.64
300,000	TELECOM ITALIA SPA 1.125 CV 26MAR22	ユーロ	35,143,687	36,230,806	1.10
20,000,000	TORAY INDUSTRIES INC 0 CV 31AUG21	日本円	22,210,000	20,338,000	0.62
2,000	UBISOFT ENTERTNMNT 0.00 CV 24SEP24	ユーロ	28,953,077	29,956,891	0.91
130,000	WORKDAY INC 0.25 CV 01OCT22	米ドル	18,733,805	18,477,972	0.56
200,000	WUXI APPTEC CO 0.00 CV 17SEP24	米ドル	23,136,841	27,674,966	0.84
260,000	ZYNGA INC 0.25 CV 01JUN24	米ドル	28,160,884	30,576,698	0.93
債券合計			2,970,391,253	2,926,383,722	88.73
公認の証券取引所あるいは他の規制市場で取引される譲渡可能な有価証券			2,970,391,253	2,926,383,722	88.73
その他譲渡可能な有価証券					
30,000,000	CYBERAGENT INC 0 CV 17FEB23	日本円	31,395,000	31,396,200	0.95
40,000,000	SHIMIZU CORP 0 CV 16OCT20	日本円	43,400,000	39,974,000	1.21
20,000,000	SHIP HEALTHCARE 0 CV 13DEC23	日本円	20,600,000	21,045,600	0.64
その他譲渡可能な有価証券合計			95,395,000	92,415,800	2.80
投資有価証券合計			3,065,786,253	3,018,799,522	91.53

(\*) 百分率で表示された純資産総額に対する時価の比率

# マネー・マーケット・マザーファンド

第9期 (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

信託期間	無期限 (設定日: 2011年5月31日)
運用方針	主として、円貨建の短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入 比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率		
5期(2016年3月1日)	10,039	0.0	84.3	93
6期(2017年3月1日)	10,033	△0.1	66.0	137
7期(2018年3月1日)	10,025	△0.1	76.9	90
8期(2019年3月1日)	10,019	△0.1	74.1	89
9期(2020年3月2日)	10,013	△0.1	80.6	77

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

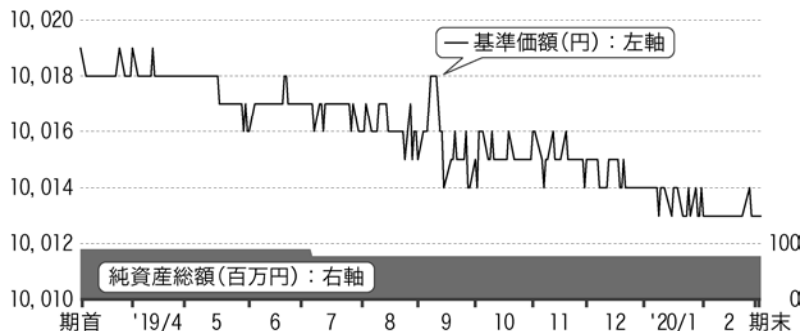
年月日	基準価額		債券組入 比率
	円	騰落率	
(期首) 2019年3月1日	10,019	—	74.1
3月末	10,019	0.0	74.1
4月末	10,018	△0.0	74.0
5月末	10,016	△0.0	75.3
6月末	10,017	△0.0	75.2
7月末	10,016	△0.0	87.2
8月末	10,015	△0.0	84.8
9月末	10,015	△0.0	84.7
10月末	10,016	△0.0	84.6
11月末	10,015	△0.0	84.5
12月末	10,014	△0.0	80.8
2020年1月末	10,013	△0.1	80.7
2月末	10,013	△0.1	80.7
(期末) 2020年3月2日	10,013	△0.1	80.6

※騰落率は期首比です。

## 1 運用経過

### ▶ 基準価額等の推移について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

#### 基準価額等の推移



期首	10,019円
期末	10,013円
騰落率	-0.1%

### ▶ 基準価額の変動要因 (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

#### 下落要因

・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

### ▶ 投資環境について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

当期の短期金利は小幅に低下しました。

物価上昇率の伸びが徐々に鈍化したことから、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を維持し、日銀当座預金の一部へのマイナス金利の付利を継続しました。短期国債利回りは、一時的な需給要因から上下に振れる局面もありましたが、日銀が需給動向を勘案しながら短期国債の買入れ額を調整したことから、概ねレンジ推移となりました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、日銀当座預金付利金利である-0.10%程度を上限に、マイナ

ス圏で推移しました。国庫短期証券3ヵ月物利回りは期首-0.180%に対し、期末は-0.199%と小幅に低下しました。

---

▶ **ポートフォリオについて (2019年3月2日から2020年3月2日まで)**

---

短期金利は低位での推移が継続するとの見通しから、残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを継続しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

---

▶ **ベンチマークとの差異について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)**

---

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## **② 今後の運用方針**

2%の物価安定目標が展望出来ない中、日銀によるマイナス金利政策が継続され、短期国債利回りやコールローン（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは引き続きマイナス圏での推移を想定します。

残存0年から1年3ヵ月までの公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (その他)	1円 (1)	0.007% (0.007)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	1	0.007	

期中の平均基準価額は10,015円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	特殊債券	千円 45,559	千円 － (49,000)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※( )内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
			%			%
公社債	百万円 45	百万円 17	% 37.8	百万円 －	百万円 －	% －

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況  
(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細 (2020年3月2日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特 殊 債 券 ( 除 く 金 融 債 )	62,000 (62,000)	62,289 (62,289)	80.6 (80.6)	— (—)	— (—)	— (—)	80.6 (80.6)
合 計	62,000 (62,000)	62,289 (62,289)	80.6 (80.6)	— (—)	— (—)	— (—)	80.6 (80.6)

※( )内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※—印は組入れなし。

B 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

種 類	銘 柄	期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
特 殊 債 券 ( 除 く 金 融 債 )	第5回 政府保証阪神高速道路債券	1.3	17,000	17,010	2020/3/18
	第107回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.3	17,000	17,056	2020/5/29
	第115回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.0	14,000	14,075	2020/8/31
	第124回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.2	14,000	14,147	2020/12/28
	合 計	—	62,000	62,289	—

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

## ■ 投資信託財産の構成

(2020年3月2日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	62,289	80.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	14,950	19.4
投 資 信 託 財 産 総 額	77,239	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年3月2日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	77,239,206円
コーポレート債	14,699,258
公社債(評価額)	62,289,630
未収利息	213,957
前払費用	36,361
(B) 負 債	195
その他未払費用	195
(C) 純資産総額(A-B)	77,239,011
元 本	77,141,454
次期繰越損益金	97,557
(D) 受益権総口数	77,141,454口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,013円

※当期における期首元本額89,650,363円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額12,508,909円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

インド内需関連株式ファンド	119,759円
高成長インド・中型株式ファンド	17,711,132円
アジア好利回りリート・ファンド	99,971円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)	7,742,960円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジなし/年1回決算型)	1,337,053円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジあり/3カ月決算型)	4,909,194円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジなし/3カ月決算型)	1,456,790円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(為替ヘッジなし)	14,208,735円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(原定為替ヘッジ)	1,237,272円
三井住友・ニュー・アジア・ファンド	369,177円
アジア好利回りリート・ファンド(年1回決算型)	997円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(為替ヘッジなし/年2回決算型)	1,187,376円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(原定為替ヘッジ/年2回決算型)	389,132円
日興フィデリティ世界企業債券ファンド(為替ヘッジあり)	209,527円
日興フィデリティ世界企業債券ファンド(為替ヘッジなし)	179,593円
日興エドモン・ドゥ・ロスタチャイルド・グローバルCBファンド(為替ヘッジあり)	289,352円
日興エドモン・ドゥ・ロスタチャイルド・グローバルCBファンド(為替ヘッジなし)	419,066円
グローバル自動運転関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	4,140,881円
グローバル自動運転関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	11,065,647円
グローイング・フロンティア株式ファンド	2,185,185円
高成長インド・中型株式ファンド(年1回決算型)	7,882,655円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2019年3月2日 至2020年3月2日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	810,106円
受 取 利 息	820,497
支 払 利 息	△ 10,391
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△851,460
売 買 損 益	△851,460
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,757
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 47,111
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	165,922
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 21,254
(G) 計 (D+E+F)	97,557
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	97,557

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ■ お知らせ

### <約款変更について>

- ・委託会社の合併に伴う商号変更および電子公告アドレスの変更に対応するため、所要の変更を行いました。(適用日：2019年4月1日)